



さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい
『さかきっ子』の育成」

《育てたい力》

考える力 協働する力 がんばり抜く力

後期のスタート

10月15日から、後期がスタートしました。前期終業式や後期始業式を節目として、子どもたちは、前期の振り返りや後期に頑張りたいことを考えてくれました。1年生代表の坂田れんかさん、2年生代表の熊谷もなさん、3年生代表の山本ののかさん、4年生代表の山内美結さん、5年生代表の藤本結愛さん、6年生代表の田中星乃さんが全校児童の前で発表をしてくれました。学習面では、国語や算数、運動会の競技のこと、生活面では、あいさつや上級生としての行動を話してくれたことが印象に残りました。ご家庭でも「あゆみ」の担任からの言葉や日頃の子どもの様子などをもとに、前期を振り返っていただいたご家庭もあったと担任から聞きました。ありがとうございます。

後期には、子どもたちが表現する機会や場面が多いです。これまでの学びをしっかりとアウトプットできるようほめ、励ましていきます。ご家庭でも、子どもたちの声に耳を傾け、励ましの声かけをお願いします。



6年田中星乃さん、5年藤本結愛さんの発表の様子です。さすが高学年、堂々と話してくれました。



始業式では、校長先生の話聞いて、気づいたこと、考えたことをペアトークしています。相手に体を向け、相手の目を見ながら話すことができますようになっています。

集団宿泊教室に行ってきました

10月3、4日に、南関町4つの小学校連合で5年生の集団宿泊教室が行われ、団長として参加させていただきました。1日目は、水俣病資料館や環境センターを訪問し、資料館の見学をしたり、語り部さんの話を聞いたり、環境について講話を聞いたりしました。語り部さんの話を聞いて、水俣病患者だからと特別扱われるのではなく、助け合い支え合いながら力強く生きているパワーを感じました。あしきた青少年の家に着いてからは、心配していた天候による活動の変更もなく、ナイトゲームや海岸散歩やペーロン船マリン活動ができたことはなによりうれしかったことです。子どもたちは、自然のすばらしさとともに怖さや偉大さも感じ取ってくれたらと思いました。海の美しさに感動する様子がありました。また、船に乗って力いっぱい漕ぐことで海の水の重さを感じたと思います。ナイトゲームで暗闇の中を歩くことで、光の大切さと闇の恐ろしさも感じたのではないのでしょうか。



力をあわせて漕ぐ二小の5年生

あいさつや5分前行動、話を聞く態度や感想の内容などだんだん良くなっていきました。団長として参加させていただき、充実し達成感ある2日間になりました。ぜひ、各学校に帰って、学んだことを続けてほしいと伝えました。5年生にとって後期は6年生最上級生へのゼロ学期でもあります。各学校の5年生の活躍が聞こえてくるのを楽しみにしています。

秋と言えば

現在、NIEの実践の一つとして読売新聞ワークシート通信に取り組んでいます。3年生以上の児童を対象にして、新聞記事を使った問題に挑戦するという内容です。今回のテーマはヒガンバナの開花の記事でした。今年はヒガンバナの開花が遅れていて、学校の周辺でも今が満開になっていますね。秋の花と言えばヒガンバナですが、「秋と言ったらなんでしょうか」の間に子どもたちの回答を紹介します。

もみじ、イチョウ、ヤキイモ、コスモス、すすき、コオロギ、柿、赤とんぼ、くり、チンゲンサイ、いねかり、ハロウィン…

